

令和4年度行政事業レビューシート (金融庁)

事業名	金融経済教育の推進			担当部局	総合政策局		作成責任者			
事業開始年度	平成13年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総合政策課		亀本 雅史			
会計区分	一般会計									
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	金融経済教育研究会報告書(平成25年4月30日公表) 高齢社会対策大綱(平成30年2月16日閣議決定) 拡大版SDGsアクションプラン2018(平成30年6月15日 推進本部決定) 等					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国民の金融リテラシーの向上を通じて、国民一人一人が経済的に自立し、より良い暮らしを送ることが可能となること。									
事業概要(5行程度以内。別添可)	国民の金融リテラシーの向上を図るため、シンポジウム等の開催やガイドブック・ビデオクリップ教材等の作成・配布等を実施。									
実施方法	委託・請負									
予算額・執行額(単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	22	26	29	20	20			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
		計	22	26	29	20	20			
	執行額		7	15	16					
	執行率(%)		32%	58%	55%					
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		32%	58%	55%					
令和4・5年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由						
	諸謝金	6	6	重要政策推進枠: 19.6百万円						
	金融政策業務庁費	13	13							
	委員等旅費	0.2	0.2							
	褒章品費	0.2	0.2							
	その他	0	0							
計	20	20								
活動内容(アクティビティ)	小学生から大学生までの学生や社会人、高齢者に向けて、金融リテラシー向上のため、講師派遣や教材作成、セミナー等の開催を行う。									
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	資産形成に関する関心が高まった結果としての、資産形成関係のシンポジウム等への参加	「安定的な資産形成について考えるシンポジウム」等の開催回数(金融庁で開催したものに限る)。	活動実績	回	0	2	2	-	-	
			当初見込み	回	1	1	1	1	1	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	支出実績/参加人数			単位当たりコスト	千円	-	3.7	1.1	-	
				計算式	千円/人	-	888/240	100/87	-	

活動内容 (アクティビティ)		学生や社会人向けに最低限知っておいてもらいたい金融に関する基礎知識をまとめたガイドブック、「つみたてNISA」について案内する早わかりガイドブック等について時事の内容を反映した改訂版を随時作成の上、当該ガイドブック等を必要する先に配付するなど、金融経済教育を推進する。							
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	金融リテラシーに関するガイドブック等を読むことを通じた金融リテラシーの向上。	ガイドブック等配布部数	活動実績	万部	17	7	13	-	-
			当初見込み	万部	-	-	-	-	-
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	支出実績/配布部数		単位当たりコスト	千円	13	40.9	16.3	-	
			計算式	千円/万部	2,206/17	2,865/7	2,123/13	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標年度	目標最終年度
	3年に一回の「金融リテラシー調査」における正誤問題(金融知識・判断力)の正答率の上昇	「金融リテラシー調査」における正誤問題(金融知識・判断力)の正答率	成果実績	%	56.6	-	-	-	-
			目標値	%	60	-	-	60	-
			達成度	%	94.3	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	「金融リテラシー調査」(金融広報中央委員会) ※2018年度に実施し、2019年度に調査結果を公表								
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック	
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	基本政策Ⅱ 利用者の保護と利用者利便の向上							
	政策評価	施策	施策Ⅱ-1 利用者の利便の向上に適合金融商品・サービスの提供を実現するための制度・環境整備と金融モニタリングの実施	政策評価書 URL	【事前分析表】 https://www.fsa.go.jp/seisaku/siryou/202110/R3jizenbunsekihiyou.pdf 【実績評価書】 https://www.fsa.go.jp/seisaku/siryou/202208/r3jissekihiyouka.pdf				
	該当箇所			【事前分析表】P8 【実績評価書】P50					
	生計画改革工程表 2021	新経済・財政再生計画改革工程表 2021	分野:	-					
		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-						
		該当箇所	-						
事業所管部局による点検・改善									
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	国民一人一人が経済的に自立し、より良い暮らしを送るためには、生活設計の習慣化とともに、金融商品を適切に選択する知識・判断力を身に付けることがますます重要となっており、社会のニーズを的確に反映していると考えます。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	重要性を増す金融経済教育に係る事業であり、国が主導して他の関係機関と連携しつつ横断的に実施すべきものであると考える。				
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	金融リテラシーの向上に向けて、シンポジウム等の開催やガイドブック等の作成は、必要かつ適切な事業と考える。				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	企画競争では、広く周知を実施するなどに努めた結果、一者応募となった案件はなかった。また、随意契約(少額)では、複数者に見積書を依頼するなど、競争性の確保をしている。				
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			無	また、競争性のない随意契約が行われたのは、契約相手方が著作権及び著作複製権を保有しているため、他社に依頼することが不可能であった場合のみであることを確認している。				
	競争性のない随意契約となったものはないか。			有					
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○	国民全体が受益者である事業のため、負担関係は妥当であると考えます。				
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			○	シンポジウム開催等に当たっては、オンライン形式で実施するなど開催コストを低減させている。また随意契約(少額)の実施に際しては、複数者に見積書を依頼することにより、妥当性の確保に努めている。				
資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	-					
費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	ガイドブック等の配布に当たっては、必要部数を事前に確認して配布するなど、真に必要なものに限定していると考えます。					
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○	計画していた施策について、主に共催団体・部署から支出いただけたほか、新型コロナウイルスの影響により、シンポジウム等の開催が中止となったり、オンライン開催に移行したため開催費用が不用となったことによるものである。					

	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	出張授業にかかるガイドブック配布など職員が対応できる業務は業者に郵送を委託するのではなく、直接職員が持参するなど、コスト削減に努めている。
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	3年に一度実施している「金融リテラシー調査」(令和元年度公表)では、目標を達成していないものの、ガイドブック配布数の前年度比増加(具体的な背景の一つは、うんこお金ドリルのパンフレット発行)や、高校向け指導教材がSNS等で取り上げられるなど、国民の金融教育、資産形成への関心は高まっていると考えている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	ガイドブック等を教育機関、金融機関、一般の方の求めに応じて配布しているほか、ビデオクリップ教材をウェブサイトに掲載し、関係団体も通じて広く利用を推奨し、資産形成などに無関心な層を中心に広く周知を行った。これらの教材を金融庁・財務局職員による講演等でも配布・使用するなど、金融リテラシーの向上に取り組んでおり、十分に活動していると考えている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	ガイドブック等を教育機関や金融機関等からの求めに応じて必要部数配布しているほか、当庁が主催する説明会等でも活用しており、成果物は十分に活用されていると考えている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果	随意契約(少額)の実施に際しては、複数者に見積書を依頼することにより、コスト削減に努めている。シンポジウム開催については、オンライン開催の増加も含め検証し、過去比で要望額を削減している。また、パンフレット等は教育機関や金融機関等からの求めに応じて必要部数を配布しているほか、金融庁・財務局が連携して取り組んでいる出張授業等の機会などを捉えて配布を実施しており、本事業の予算は適切に執行されているものとする。	
	改善の方向性	○引き続きガイドブック等を広く一般の方に配布するとともに、金融庁・財務局職員による出張授業等でも活用することにより、成果実績の向上に努める。 ○今後も入札等を実施するとともに、入札申込者を広く募るための周知・広報を充実することなどで経費削減に努める。 ○ガイドブック等の配布にあたっては、引き続き事前に各配布先の必要部数を把握することにより重点化、効率化を図る。	
外部有識者の所見			
(外部有識者点検対象外)			
行政事業レビュー推進チームの所見			
改善内容	○引き続き、調達に際しては、競争性の確保に努め、経費削減を図った上で、ガイドブック等の配布にあたって、配布先が一部の層に偏らないよう、広く一般の方に配布するとともに、金融庁・財務局職員による出張授業等でも活用することにより、成果実績の向上に努めること。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
執行等	本経費については、効率的な予算執行の観点から、コスト削減に努めていくこととし、令和5年度においては、前年同規模の予算要求を行っていく。また、成果実績の向上を図るため、配布先が偏らないよう工夫するとともに、ガイドブック等の配布や出張授業での活用等を検討する。		
備考			
<ul style="list-style-type: none"> ・「最低限身に付けるべき金融リテラシー(4分野・15項目)」(http://www.fsa.go.jp/news/25/sonota/20131129-1/01.pdf) ・「基礎から学べる金融ガイド」(http://www.fsa.go.jp/teach/kou3.pdf) ・国民の資産形成促進のためのビデオクリップ教材「未来のあなたのために～人生とお金と資産形成～」(https://www.fsa.go.jp/policy/nisa2/index.html) ・金融庁ちよつと教えてシリーズ (https://www.fsa.go.jp/policy/nisa2/download/index02.html) ・高校生向け授業動画・教員向け解説動画 (https://www.fsa.go.jp/ordinary/douga.html) 			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成23年度	6		
平成24年度	6		
平成25年度	6		
平成26年度	6		
平成27年度	16		
平成28年度	18		
平成29年度	0007		
平成30年度	0005		

令和元年度	金融庁	-	-	05			
令和2年度	金融庁		0005				
令和3年度	2021	金融	20	0007			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

金融庁
15.5百万

（うち職員旅費、諸謝金
0.1百万）

多様なニーズに応じた資産形成を行うための広報活動に必要な経費
金融知識等普及施策のためのパンフレット等作成経費
金融経済教育を考えるシンポジウム関係経費
金融知識普及施策奨励経費
金融経済教育の推進のための経費

【企画競争入札】

A.株式会社LOCUS
契約金額:6.8百万

（つみたてNISA紹介動画作成業務
委託費）

【随意契約(その他)】

B.株式会社文響社
契約金額:2.6百万

（うんこお金ドリルWEBコンテンツ冊
子化業務）

委託【随意契約(少額)】

C.タナカ印刷株式会社
契約金額:1.7百万

（ガイドブックの印刷・製本業務）

【随意契約(少額)】

D.株式会社文響社
契約金額:1百万

（小学生向けコンテンツの作成
及び配信業務）

委託【随意契約(少額)】

E.株式会社サンテックサービス
契約金額:1百万

（ガイドブック等の集荷、梱包及
び発送業務）

委託【随意契約(少額)】

F.株式会社綜天
契約金額:1百万

（「NISA特設サイト」の改修）

【随意契約(少額)】

G.タナカ印刷株式会社
契約金額:0.5百万

（ガイドブックの印刷・製本業務）

委託【随意契約(少額)】

H.有限会社ビジョンブリッジ
契約金額:0.4百万

（高校向け授業画作成業務委託）

委託【随意契約(少額)】

I.有限会社ビジョンブリッジ
契約金額:0.4百万

（PCLレンタル費用）

【随意契約(少額)】

J.しょうわ額縁株式会社
契約金額:0.1百万

（金融知識普及功績者表彰にか
かる額縁費用）

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.株式会社LOCUS			B.株式会社文響社		
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
	金融政策業務 庁費	つみたてNISA紹介動画作成業務委託費	6.8	金融政策業務 庁費	うんこお金ドリルWEBコンテンツ冊子化	2.6
	計		6.8	計		2.6
	C.タナカ印刷株式会社			D.株式会社文響社		
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
	印刷製本費	ガイドブックの印刷・製本業務	1.7		※100万円未満	
	計		1.7	計		0
	E.株式会社サンテックサービス			F.株式会社綜天		
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
	※100万円未満			※100万円未満		
計		0	計		0	
G.タナカ印刷株式会社			H.有限会社ビジョンブリッジ			
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)	
	※100万円未満			※100万円未満		
計		0	計		0	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック <input checked="" type="checkbox"/>

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社LOCUS	7011001064654	つみたてNISA紹介動画作成業務委託費	6.8	随意契約 (企画競争)	6	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社文響社	5010401087309	うんこお金ドリルWEBコンテンツ冊子化業務	2.6	随意契約 (その他)	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	タナカ印刷株式会社	3010001049917	ガイドブックの印刷・製本業務	1.7	随意契約 (少額)	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社文響社	5010401087309	小学生向けコンテンツの作成及び配信業務	1	随意契約 (少額)	-	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社サンテックサービス	5011401002620	ガイドブック等の集荷、梱包及び発送業務	1	随意契約 (少額)	-	-	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社綜天	8011201017246	「NISA特設サイト」の改修	1	随意契約 (少額)	-	-	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	タナカ印刷株式会社	3010001049917	ガイドブックの印刷・製本業務	0.5	随意契約 (少額)	-	-	

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)	
1	有限会社ビジョンブリッジ	3011102030410	高校向け授業画作成業務委託費	0.4	随意契約 (少額)	-	-		
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	<input checked="" type="checkbox"/>	

I.有限会社ビジョンブリッジ			J.しょうわ額縁株式会社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	※100万円未満			※100万円未満	
計		0	計		0

I

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	有限会社ビジョンブリッジ	3011102030410	PCLレンタル費用	0.4	随意契約 (少額)	-	-	

J

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	しょうわ額縁株式会社	7190001011649	金融知識普及功績者表彰にかか額縁費用	0.1	随意契約 (少額)	-	-	